

Fig Jam(フィグジャム)

◆どんなことができますか?

- 先生が出題した課題に「付箋」を張り付けたり移動したりしての学習支援ができます。
- 2 1枚のシートに数人が付箋に意見を書き込んで貼り付けることで恊働学習ができます。
- 3 手書きで描画したり画像を挿入したりして、学習記録のプレゼンテーションができます。

▶どのように使いますか?



- ①ペン・・・マーカー、蛍光ペン、和紙模様テープ等、描くことができます。
- ②付箋・・・文字や画像を記入できる付箋を作ります。
- ③図形・・・様々な形の図形や、考え方をまとめる系統図の部品が描けます。
- ④テキスト・・・様々なフォントやサイズの文字が書けます。
- ⑤セクション・・・個人や班が作業する領域を作ります。
- ⑥テーブル・・・碁盤の目の領域を作り、いくつかの意見等を書き込みます。
- ⑦スタンプ・・・「いいね」や「はてな」等、スタンプを付けます。
- ⑧コメント・・・説明や意見を書き込むスタンプです。
- ⑨テンプレート等・・・学習内容や流れをまとめるためのテンプレートやカメラ機能もあります。

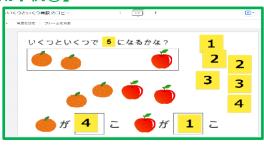






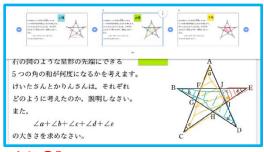
⑤セクション

【活用事例①】.



- ・小2対象、算数、たし算(②付箋、⑨図形の取り込み)
- 「いくつといくつで□になるかな?」など、文字や枠は、 あらかじめ用意していたシートを「背景を設定」とい う機能で貼り付けておきます。
- たして5になることを、絵と数字で表現することでた。 し算の仕組みを学ぶものです。

【活用事例②】



- ・中2対象、数学、図形の調べ方(⑤セクション)
- ・星形の5つの角の和を求めることをいろいろな考え方 で説明しようとするものです。グループ に1シートで協働作業できる設定をし、 補助線を引くなどして、クラス内でプレ ゼンテーションします。

【活用事例③】



- ・児童会・生徒会活動、委員会・実践部の活動(②付箋)
- 活動状況の振り返りや今後の取組について協議するこ とに便利です。各部のシートに成果と課題を書き込ん だ付箋を協働作業できるシートに貼り付けていきます。 容易に全員の意見を集めることができ、傾向をつかみ 対策を講じることが円滑にできます。